

北図書館だより

# むらさきのつうしん

第7号

10月に入り、秋らしいさわやかな気候になってきましたが、寒暖の繰り返しで体調を整えるのは大変ですね。健康のためにカラダを動かすにはもってこいの季節ですが、ゆっくり家で読書をする日もあっていいのではないのでしょうか？

チャレンジ体験で来館してくれた中学生のみなさんと北図書館職員のオススメ本の紹介とお知らせです。

2017年10月発行



## 『また会う日まで』

柴崎友香／著（河出書房新社）



同級生との記憶を確かめるため上京した25歳OLの有麻は、6日間の東京滞在で、会いたい人に会えるのか。登場人物の関係を曜日を使って紹介しているのがわかりやすくおもしろかったです。

## 『20年後』

オー・ヘンリー ショートセレクション（理論社）



20年後、同じ日同じ時間に逢う約束をした親友は、警察から指名手配されていた。ギャングと警官、20年後に再会した物語など、短くてもじんとくるお話がつまっています。

学習漫画世界の伝記 NEXT  
『エリザベス・ブラックウェル』  
(集英社)



この人は世界で最初の女性医師です (1821~1910)。当時は女性が職業に就くどころか学ぶこともできない時代でした。それでも医師として成功をおさめ、後世に名を残したことは素晴らしいと思いました。

大長編ドラえもん  
『のび太と鉄人兵団』  
藤子・F・不二夫/作 (小学館)



大長編ドラえもんシリーズの7作目で、人間を奴隷にするために地球に攻め入る鉄人兵団を相手に、力を合わせて戦うのび太と仲間たちのお話です。戦いの中で子どもたちの強い勇気と友情がとても感じられて感動します。



『うちの執事が言うことには』

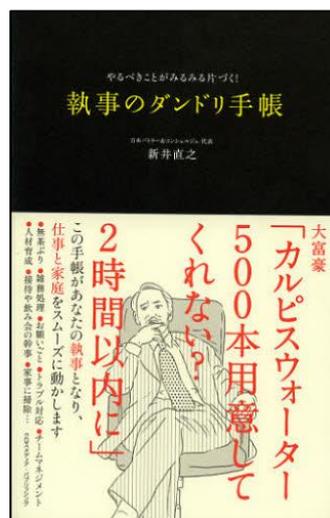
高里椎奈/著 (KADOKAWA)



烏丸家当代当主、烏丸花穎 19 歳。英国帰りのメガネ男子。その執事、衣更月蒼馬 23 歳。およそ信頼関係とは程遠い未完成な半熟主従のお話です。黒い執事(完璧)もいいけれど、どんな関係も最初から上手くいくわけじゃないのだなあと安心してしまいます(それにしても現実にいるの? 執事って)

『執事のダンドリ手帳』

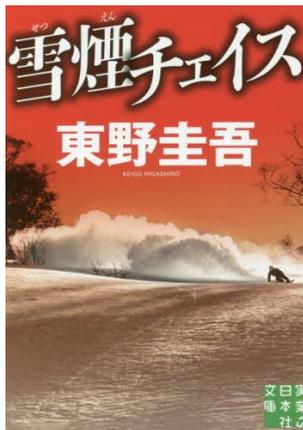
新井直之/著 (クロスメディア・パブリッシング)



ドラマ『謎解きはディナーのあとで』の監修もつとめた日本に実在する執事が書いた本。彼らの仕事には、日本でバカンスを過ごす海外の大富豪のお世話から子どものお世話まで、急な無茶ぶりもしばしば。それらすべてを完璧にこなしてしまうダンドリの秘密がわかります。これを読めば仕事や勉強もダンドリ良くすすむかも!?

## 『雪煙チェイス』

東野圭吾／著 （実業之日本社）



スキーの好きな人もそうでない人も、ぜひ一度東野圭吾を味わってください。ひょんなことから殺人事件の犯人として追われる身になった大学生の竜実。アリバイを証明してくれる美人スノーボーダーを探す竜実と彼を追う警察。ハラハラな展開に東野ワールドに引き込まれること間違いなしです！

## 『1週間で8割捨てる技術』

筆子／著 （KADOKAWA）



今の持ち物の2割で生活できるという著者の考えを実践しようと私もがんばっています！  
不要なものを手に入れないことは気持ちのいいことですよ。読んでみてください。

## 『動物翻訳家』

片野ゆか／著 （集英社）



京都市動物園のキリンを担当することになった飼育員の話など、動物園をとりまく環境がよくわかります。動物が好きな人、動物に関わる仕事につきたい人におすすめです。

## 『ROMES 06』

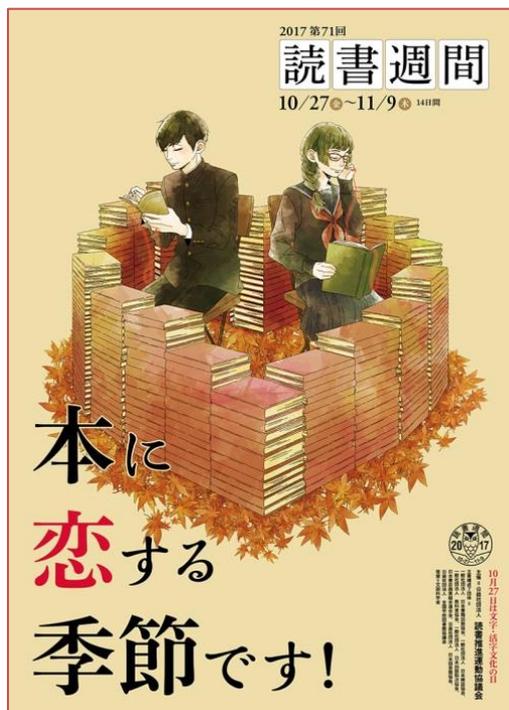
五條瑛／著 （徳間書店）



ガチャピンとムック、ミッキーとプルート、ドラえもんとのび太、まる子とたまちゃん。多くの人を楽しませる作品にはバディが登場します。西日本国際空港の誇る世界最先端の施設警備システム ROMES。最高責任者の天才・成嶋と西空警備チームの砂村の凸凹バディがテロリストたちに立ち向かう！いいバディ出てきます！

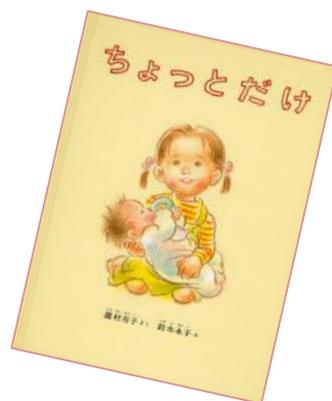
北図書館の…これ知ってる？

## 『司書のおすすめ本』



「秋の読書週間」の連携企画として  
京都市図書館の司書がおすすめする本を  
館内やHPで掲示（掲載）しています。

絵本から時代小説まで幅広いジャンルの  
本を紹介していますので、ぜひチェック  
してみてください。



### 京都市北図書館

〒603-8214

京都市北区紫野雲林院町 44-1

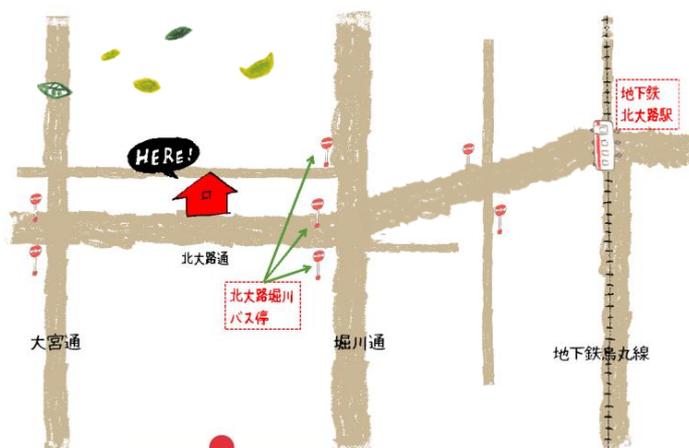
TEL 075-492-8810

開館時間 平日 9:30~19:30

土日祝 9:30~17:00

休館日 毎週火曜日（祝日の場合は翌日）

HP <http://www2.kyotocitylib.jp/>



★京都市図書館で本を借りるときは図書館カードが必要です。

（持っていない方は図書館でカードを作ることができます。  
住所の確認が必要なので、作るときは生徒手帳を持参してください）

